

# 施設全般

空き家の統廃合 民間施設 国・県・市連携

広い空間  
機能充実 少人数で使用可能な場所

不要な施設はない

・学校 } 必要  
・支所 }

交通手段  
公共バス  
駐車場不足

・集約〔建替時〕  
・機能集約  
・地元管理

人が集まる場所〔居場所〕  
(広いブロック)

防災面  
避難所

地区毎の特性

良質な施設

# 教育施設

中学校は残す

中学校

中学校の統合 (児童数の減少)

小中一貫教育

小学校の役割 (義務教育)

小学校どおしの統合せず

学校なくなると人口減少

小学校

小学校どおしの統合 (児童数の減少) (共同生活の学びの場)

空き教室の有効活用

幼小中の統合

小規模校にも魅力

- 共同生活 学びの場
- 児童数 生徒数の均一化
- 地域づくりの拠点 防災
- 安全面 ふれあいの場

地域に必要な施設の機能複合化

幼小一体化は違和感

幼稚園の小学校集約

- 消防分団 学童保育 児童館 観光案内 市民センター (支所、公民館) デイサービス

子どもとお年寄りのふれあい

幼稚園の存在は必要

幼稚園

他施設の機能複合化

- 環境の充実
- 交通手段の確保
- ふれあいの場

3年保育

幼保一体化 園児数の減少

現状の良さを継続

通学区域の見直し

将来を見据えた検討と新たな良さを発掘

- ・小学校は地域の拠点 (災害、いこいの場)
- ・小学校がなくなれば地域がすたれる
- ↳ほっておいても人口減少?

コンセプトは?

- ・児童・生徒数の減少
- ・公共施設の45%が小中幼施設
- ・空き教室の有効活用

# 市民センター

支所機能は必要

支所機能  
・公共サービス(証明書・収納窓口など)

統合

なくなると困るところもある

利用の拡大

設備の改修

重複廃止

センター機能は必要

## 市民センター

自治会へ譲渡

センター機能を小学校へ移転

空きスペースの有効活用

交通手段

利便性(循環バスなど)

必要機能の複合化

憩いの場

地元での有効活用

建替え時

市民センターの統合

・跡地(土地)の有効活用  
・児童クラブ  
・民間貸付(塾・貸室)

飲食可  
(カフェの併設など)

施設設備の充実

建替え時(長期的視点で統合・複合化)

一体化

集約化

地域課題にあった

機能の精査・再編成

幼稚園 児童クラブ

モデルをつくる

運営をボランティア

利用を無料

集約複合化

## 公民館機能

・生涯学習  
・貸館

施設統合

重複廃止

学区に2つは不要

自治会館等との共用

現状の良さを継続

将来を見据えた再編等見直し

# 福祉施設

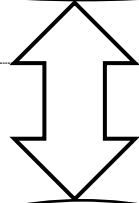
隣保館  
(コミュニティ)

ふれあいセンターの  
廃止

ふれあいセンターの  
周辺施設の拠点化

ふれあいセンター  
(その他福祉)

ふれあいセンターを  
児童館への統合



障害者福祉  
・旧施設の建替  
えにあわせ一体  
化・複合化

子育て施設重要

ディサービスと老人福祉  
センターは同じ場所が利  
用しやすい

児童福祉  
・民間活用  
・利便性と安全性  
・幼保一体化  
・3年保育

高齢者福祉  
・機能の一体化  
・子どもとの交流

保育園は民間

ディサービスは民  
間へ委託・不要

交流可能な施設

大規模な幼保の一体施設

多世代とのふれあいの場(交流)  
(子どもからお年寄りまでの総合窓口(集約・一体化))

老人憩の家は不必要

保育園は統合

地域ごとに特徴 選択可  
民間活用によるサービス検討  
利便性

老人憩の家は児童館と統合

統合・集約

統合・集約

子ども園とケアセンター  
児童クラブと小学校(空き教室)  
児童クラブと公民館・自治会会館

子ども園とケアセンター  
子どもと交流できる施設